

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の利用目的及び利用方法》	<p>●研究の名称 「胎盤における亜鉛トランスポーター1（ZNT1）の発現と妊娠高血圧症候群との関連についての研究」</p>
	<p>●研究の対象 浜松医科大学医学部附属病院において 2020 年から 2023 年に分娩となり胎盤病理組織学検査に提出された胎盤。Almost normal の診断となった単胎胎盤 5 症例と妊娠高血圧症候群 10 症例（妊娠高血圧 5 例、妊娠高血圧腎症 5 例）を対象とする。</p>
	<p>●研究の目的 亜鉛は体内で作ることができず、貯蔵もできない微量元素で、酵素構成や活性化・ホルモンの合成・タンパク質の合成や免疫反応の調節等種々の重要な役割を担っています。亜鉛が不足すると味覚障害・皮膚炎・発育障害や免疫異常等を引き起こすことが分かっています。 胎盤において妊娠高血圧症候群の有無と亜鉛トランスポーターの発現率について調べ、発現部位や発現率の違いについて比較検討することを目的とします。</p>
	<p>●研究の期間 研究機関の長による実施許可日 から 2026 年 3 月まで</p>
	<p>●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日</p>
	<p>●他の機関に提供する場合には、その方法 データの提供は個人を特定する情報は削除し特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。特定の個人を照合するための情報は、研究責任者・研究分担者が保管・管理しま</p>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	す。
《利用し、又は提供する試料・情報の項目》	●研究に使用する試料・情報 情報：病歴・胎盤病理組織検査結果・カルテ番号等 試料：胎盤
《利用する者の範囲》	研究機関 浜松医科大学産婦人科 磯村 直美 共同研究機関 京都大学生命科学科 神戸 大朋
《外国にある者に対する試料・情報の提供》	この研究では外国にある者へ試料・情報を提供しないため、該当しません。
《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》	国立大学法人浜松医科大学
《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》	あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。
《資料の入手または閲覧》	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	提供または閲覧はできません。
《情報の開示》	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。
《問い合わせ先》	〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 産婦人科 担当者： 磯村 直美 TEL： 053-435-2309 E-mail：